

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公表番号】特表2001-506034(P2001-506034A)

【公表日】平成13年5月8日(2001.5.8)

【出願番号】特願平11-518735

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

B 4 2 D 15/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/00 N

B 4 2 D 15/10 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年9月2日

特許庁長官 殿



1 事件の表示

平成11年特許願第518735号

2 補正をする者

住所 オランダ国 5621 ベーアー アインドーフェン
フルーネヴァウツウェッハ 1

名称 コーニンクレッカ フィリップス エレクトロニクス
エヌ ヴィ

3 代理人

住所 〒108-8507 東京都港区港南2丁目13番37号
フィリップスビル

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン内

氏名 (8778)弁理士 津軽 進

電話 03-3740-5019



4 補正対象書類名

明細書

5 補正対象項目名

(1) 明細書

(2) 請求の範囲

6 補正の内容

(1) 明細書第3頁第14行の「前記他の」を「他の前記」と補正する。

(2) 請求の範囲を別紙の通り補正する。

03 3740 5019

(別紙)

請 求 の 範 囲

1. 接触結合モード及び非接触モードで動作することができるデータ担体であつて、以下に規定するような手段、即ち、

当該データ担体の外部から機械的にアクセスすることができる伝送接点及び他の伝送接点と、

当該データ担体の外部から誘導的にアクセスすることができると共に当該データ担体の非接触モードにおいて有用なHF信号を受信するように作用する少なくとも1つの伝送コイルと、

前記伝送接点に接続される接触端子と前記他の伝送接点に接続される他の接触端子とを持つ回路であつて、受信された有用なHF信号が印加されることができると共に当該データ担体の当該回路の種々の回路区画用の電源電圧を印加された有用なHF信号から導出することができる電源電圧発生手段を含む回路とを有するデータ担体において、

前記回路が、前記伝送接点に接続される前記接触端子及び前記他の伝送接点に接続される前記他の接触端子を、電源電圧が前記電源電圧発生手段により導出され得るような十分に大きな有用なHF信号を受信される場合、略同一の電位になすことができる電位等化手段を含むことを特徴とするデータ担体。

2. 請求項1に記載のデータ担体において、前記電位等化手段は少なくとも一つのトランジスタスイッチを有し、各トランジスタスイッチは関連する接触端子を所定の電位になすことができることを特徴とするデータ担体。
3. 請求項1に記載のデータ担体において、各々関連する伝送接点に接続される複数の接触端子を持つデータ担体において、全ての前記接触端子が前記電位等化手段により同一の電位になされ得ることを特徴とするデータ担体。
4. 接触結合モード及び非接触モードで動作することができるデータ担体用の回路であつて、以下に規定されるような手段、即ち、

当該データ担体の外部から機械的にアクセスすることができる各伝送接点に

接続されるようになっている接触端子及び他の接触端子と、

当該データ担体の外部から誘導的にアクセスすることができると共に当該回路の非接触モードにおいて有用なHF信号を受信するように作用する伝送コイルに対する接続に供される2つのコイル端子と、

受信された有用なHF信号が印加されることができると共に当該回路の種々の回路区画用の電源電圧を印加された有用なHF信号から導出することができる電源電圧発生手段とを有する回路において、

前記回路が、前記伝送接点に接続されるようになっている前記接触端子及び他の前記伝送接点に接続されるようになっている前記他の接触端子を、電源電圧が前記電源電圧発生手段により導出され得るような十分に大きな有用なHF信号を受信される場合、略同一の電位になすことができるような電位等化手段を含むことを特徴とする回路。

5. 請求項4に記載の回路において、前記電位等化手段は少なくとも一つのトランジスタスイッチを有し、各トランジスタスイッチは関連する接触端子を所定の電位になすことができることを特徴とする回路。
6. 請求項4に記載の回路において、各々関連する伝送接点に接続される複数の接触端子を持つ回路において、全ての前記接触端子が前記電位等化手段により同一の電位になされ得ることを特徴とする回路。